

RDB C-Voice（地方自治体データベース）



日本リスク・データ・バンク 株式会社

The Risk Data Bank of Japan, Limited

未来を想像し創造する「データアーティスト」

RDB C-Voice (地方自治体データベース) は、地方自治体のリスク評価結果のほか、地方自治体の経済・財政に関する総合的なデータベースをパッケージにて提供するサービスです

パッケージ内容

決算カードは毎年1~2月頃更新します

RDB C-Voice Database / RDB C-Voice Viewer (地方自治体データベース)

地方財政状況調査(決算統計)にもとづく全都道府県・市区町村の決算数値のほか、新地方公会計制度にもとづく財務4表(BS、PL、CF、NW)の情報などをデータベース化。抽出・加工ツールとともに提供。また、決算にかかる情報のほか、人口動態に関する情報、土地開発公社に関する情報など、自治体の財政状況を評価する上で必要な情報も随時データベース化。

RDB C-Voice Score (地方自治体スコア)

目的別に2種類のスコアを用意。V2bは、不交付団体と交付団体の財務情報をもとに財政状況を評価するロジスティック回帰モデルによるスコア。市町村については市町村単体の財務情報に基づくスコア、都道府県については、当該都道府県に加えて域内の市区町村の財務情報を合算したみなし連結財務情報にもとづくスコアを算出。V2aはデフォルト確率を提供。財政健全化団体・財政再生団体を「デフォルト」とみなして、財務情報を用いて構築したロジスティック回帰モデルによる。

RDB C-Voice Paper (地方自治体財務診断レポート)

全都道府県・市区町村ごとに、現在の財務状況と将来の予想財務、それにもとづく**RDB C-Voice Score**などを一覧化し、客観的・定量的なデータに基づく分析結果として、各自治体の財政状況の強み・弱みが一目でわかるレポートを提供。

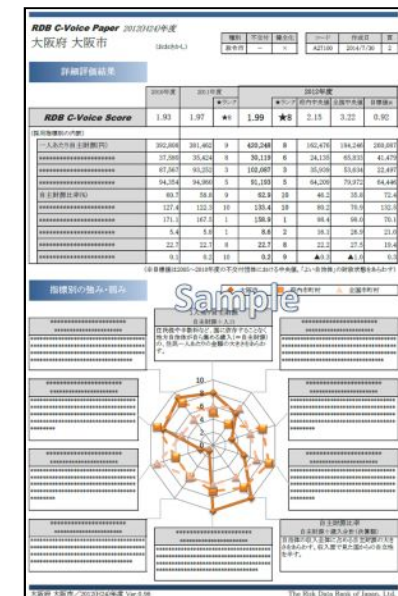
RDB C-Voice Scenario (地方自治体シナリオデータ)

全都道府県・市区町村ごとに、人口動態や経済環境の変化を前提とした将来の予想財務を作成し、予想財務情報のほか、それにもとづく**RDB C-Voice Score**の評価などをデータとして提供。

検索画面イメージ



レポートサンプル



利用料金

年間30万円(税別) (RDB会員様には別途割引がございます)

備考

- サービスのご利用に先立ち、**RDB C-Voice** サービス会員規約によるお申し込みが必要です
- 各プロダクトは弊社HPからダウンロードしていただきますので、契約時にIDとパスワードを発行いたします



決算カード

決算カードは、各年度に実施した地方財政状況調査（以下「決算統計」という。）の集計結果に基づき、各都道府県・市町村ごとの普通会計歳入・歳出決算額、各種財政指標等の状況について、各自治体ごとに1枚のカードに取りまとめたものである。なお、決算統計は「地方自治法等の規定に基づく地方公共団体の報告に関する総理府令」（一九五三（昭和二八）年）に基づいて、毎年各自治体で定期的に作成されるものである。

対象自治体 : 全都道府県市町村（含む東京特別区）
 対象期間 : 平成13年度（2001年度）以降
 会計の範囲 : 普通会計（一般会計+公営事業会計以外の特別会計）
 データ項目数 : 約340



財務4表

財務4表は、総務省の「新地方公会計制度実務研究会」が定めるガイドラインに従って各自治体で作成した、企業会計制度に近い会計基準による決算書である。法的な義務に基づく開示ではないため、自治体によって開示範囲に差異があるほか、会計基準も複数存在する。

対象自治体 : 全都道府県市町村（含む東京特別区）の2/3程度
 対象期間 : 平成20年度（2008年度）以降
 会計の範囲 : 普通会計、全体会計（一般会計+特別会計）、
 連結会計（一般会計+特別会計+関係団体）
 データ項目数 : 貸借対照表（約130）、行政コスト計算書（約110）
 純資産変動計算書（約60）、資金収支計算書（約150）



属性情報

属性情報は、財務以外の自治体の情報のうち、継続的な取得と定量評価が可能で、かつ自治体の信用状態の評価に一定の効果が認められそうなデータを随時収集するものである。主な収集情報は以下の通り。

- 市町村の合併履歴情報
- 国勢調査情報_要約
- 住民基本台帳情報_要約
- 推計人口情報_要約
- 主要財政指標_要約
- 公社情報

主な仕様

- データ検索・フィルタリング機能 (検索・フィルタリング条件は保存可能)
- データ比較・閲覧機能
- ファイル出力機能 (csvファイル形式により、他のソフトウェアにて読み込み可能)

動作環境

- Microsoft Windows XP SP3以降 または Microsoft Windows Server 2003 (R2を含む) SP2以降
- Microsoft .Net Framework 2.0以降

画面イメージ

【基本検索画面】



【データ閲覧画面】

編集(E)		A27000	A27000	A27000	A27000	A27000	A27000	A27000
1	自治体ID	A27000	A27000	A27000	A27000	A27000	A27000	A27000
2	都道府県名称	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府
3	都道府県名称(よみがな)	おおさかふ	おおさかふ	おおさかふ	おおさかふ	おおさかふ	おおさかふ	おおさかふ
4	市区町村名称							
5	市区町村名称(よみがな)							
6	自治体種別	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県
7	決算年度	2008	2009	2010	2011	2012	2013	
8	決算年度(和暦)	H20	H21	H22	H23	H24	H25	
9	補正有	0	0	0	0	0	0	
10	RDB C-Voice Score	2.1108	1.9054	2.5679	2.4074	2.5081	2.2961	
11	1人当り自主財源	228120.7	215713.2	295923.0	205263.0	197613.5	198443.7	
12	1人当り投資的経費(決算)	23665.2	27028.8	22678.6	20448.0	20191.7	20883.9	
13	1人当り公債費(決算)	33815.1	32290.3	36240.8	39739.9	40272.8	52129.1	
14	1人当り人件費(決算)	99763.4	95422.7	94564.8	94897.1	94912.3	90235.4	
15	歳入合計自主財源比率	0.7307	0.6264	0.6977	0.6257	0.6160	0.6090	
16	修正経常収支比率	0.7289	0.7704	0.5655	0.8351	0.8812	0.9334	
17	歳入合計実質債務比率	1.8472	1.7289	1.5967	2.0958	2.1689	2.1402	
18	歳入合計積立金比率	0.1090	0.1398	0.0913	0.1058	0.1032	0.0996	
19	高齢化率	0.1865	0.1865	0.2236	0.2236	0.2236	0.2236	
20	人口の変化率	0.0007	0.0007	-0.0001	-0.0001	-0.0006	0.0005	

既存の評価方法に代わる、財務情報等の定量情報を活用した客観的な評価尺度を開発し、評価結果を提供するとともに、評価ロジックについても利用者へ開示。Ver.2モデルでは、目的別に2つのモデルを用意しています。

◆ RDB C-Voice Score Ver.2B の特徴

- ✓ 「不交付団体」を判別するモデル
- ✓ 「自主財源比率」「高齢化率」等を指標として採用
- ✓ 都道府県の評価を「都道府県+都道府県内市町村」の連結評価とすることで、事務配分に依存しない都道府県間の比較を実施

◆ RDB C-Voice Score Ver.2A の特徴

- ✓ 「財政健全化団体・財政再生団体に該当するかどうか」を判別するモデル
- ✓ 「歳入合計地方債収入比率」「人口の変化率」等を指標として採用
- ✓ 「財政健全化団体・財政再生団体=デフォルト」と定義すると、算出されるスコアが当該自治体のPDを表す
- ✓ モデル構築時データのデフォルト率は0.47%

RDB C-Voice Paper 2014(H26)年度

福岡県 福岡市 (ふくおかし)

種別	不交付	健全化	コード	作成日	頁
政令市	-	-	A40130	2017/5/15	1

財政の現状

Sample

	2012年度	2013年度	2014年度
C-Voice Score V2b (★ランク(10段階))	68.6	68.1	68.1
	★10	★10	★10
県内中央値	50.9	51.3	50.2
全国中央値	48.2	48.1	48.5
県内順位 (団体数)	5 (60)	2 (60)	2 (60)
全国順位 (団体数)	125 (1,718)	124 (1,718)	130 (1,718)
デフォルト確率 (V2a)	2.22%	1.96%	2.25%

基本データ(2014年度)	
住民基本台帳人口(人)	1,458,125
面積(平方キロメートル)	341.7
標準財政規模(百万円)	355,236
財政力指数	0.86
経常収支比率(%)	93.2
同(除く臨時財対策債等)(%)	103.5
健全化指標	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	12.6
将来負担比率(%)	168.0

- ※ 目的変数が異なるため、**RDB C-Voice Score Ver.2B**と**RDB C-Voice Score Ver.2A**の評価(序列)は必ずしも一致しない
- ※ 都区財政調整制度の影響が大きく他自治体との比較が難しい特別区(東京23区)は評価の対象外(**Ver.2A**は都道府県も対象外)

全都道府県・市区町村ごとに、現在の財務状況と将来の予想財務、それにもとづく **RDB C-Voice Score** などを一覧化し、客観的・定量的なデータに基づく分析結果として、各自治体の財政状況の強み・弱みが一目でわかるレポートを提供

今後の人口推移等を勘案した将来財政の予測

モデル採用指標での他自治体との比較による財政状況の強み・弱みの把握

RDB C-Voice Paper 2014(H26)年度
福岡県 福岡市 (ふくおかし)

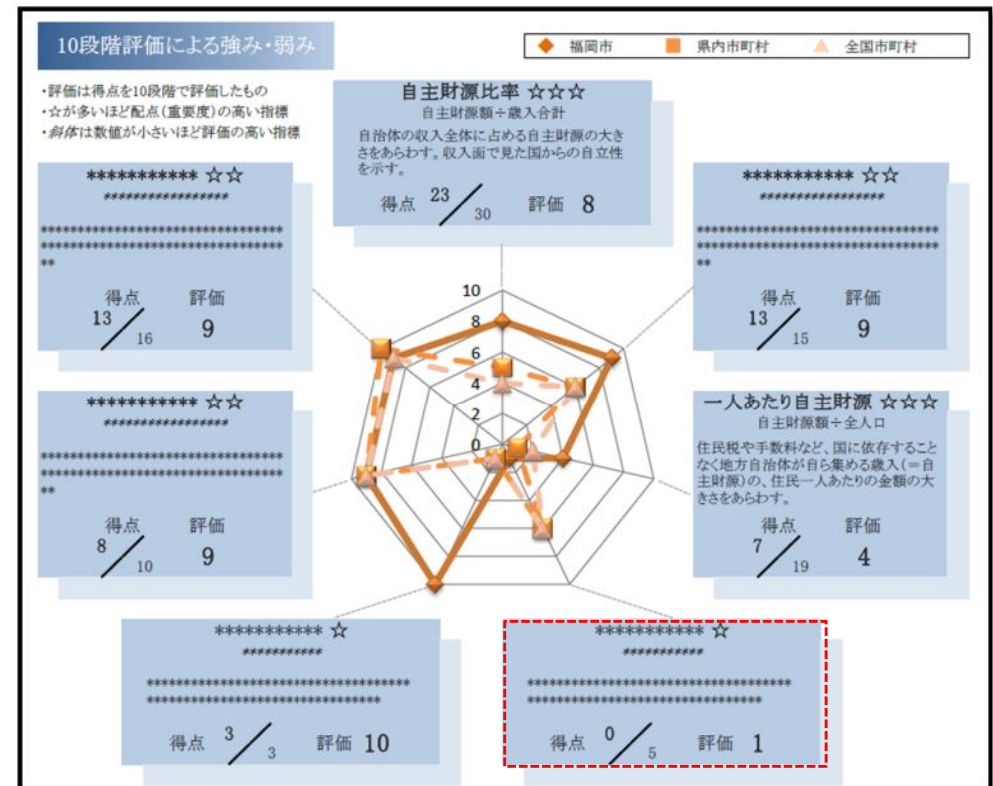
種別	不交付	健全化	コード	作成日	頁
政令市	-	-	A40130	2017/5/15	3

将来の財政推移

※国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」より

	現在(2014年度)		2020年度推計※		2030年度推計※		2040年度推計※	
	人口	(構成比)	人口	増減	人口	増減	人口	増減
住民基本台帳人口(人)	1,458,125	(100.0%)	1,510,382	+52,257	1,497,115	+38,990	1,439,182	▲18,943
若年人口(0歳~14歳)	203,251	(13.9%)	185,628	▲17,623	158,703	▲44,548	141,977	▲61,274
生産年齢人口(15歳~64歳)	962,697	(66.0%)	955,479	▲7,218	919,153	▲43,544	812,636	▲150,061
老年人口(65歳~)	292,177	(20.0%)	369,275	+77,098	419,259	+127,082	484,569	+192,392

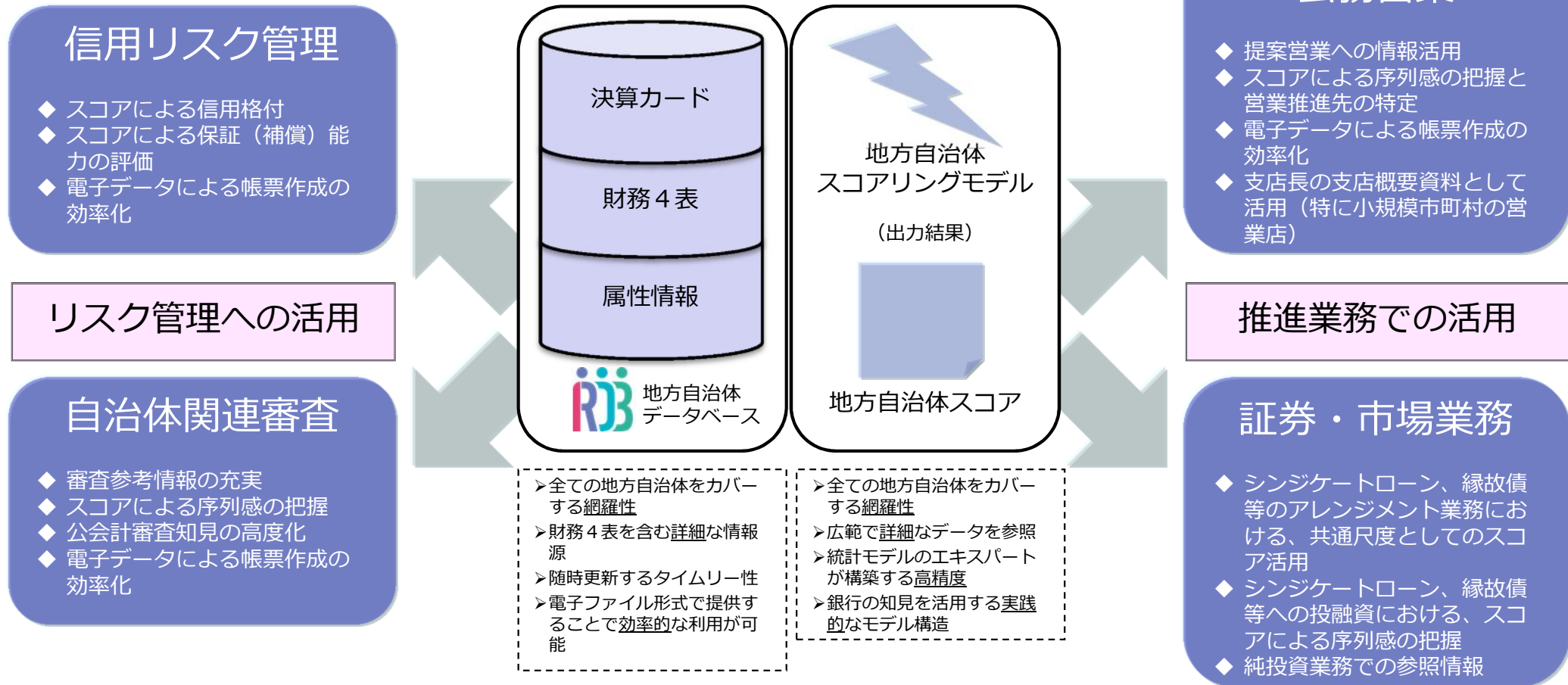
C-Voice Score V2b (★ランク)	現在	2020年度推計	2030年度推計	2040年度推計
県内順位(団体数)	68.1 ★10	65.6 ★9	63.3 ★9	58.6 ★8
全国順位(団体数)	2 (60)	2 (60)	5 (60)	7 (60)
採用指標別の内訳と増減				
自主財源比率	65.5%	65.6%	65.0%	62.8%
住民1人あたり自主財源	355.3千円	340.4千円	330.4千円	303.8千円
デフォルト確率(V2a)	2.25%	3.63%	4.59%	5.58%



RDBでは、すべての自治体を幅広く網羅した詳細なデータ項目をもとに、タイムリーで効率的な情報の利用が可能な「データベース」と、高精度で実践的な「スコアリングモデル」の2つのサービスを提供します。

「データベース」と「スコアリングモデル」は、リスク管理業務のほか、地方公共団体関連取引の営業推進業務など、銀行業務の様々な場面で活用が可能なサービスです

【RDB地方自治体データベース サービスの活用範囲】



日本リスク・データ・バンク株式会社

〒104-0045 東京都中央区築地 5-6-10 浜離宮パークサイドプレイス 15階

<https://www.riskdatabank.co.jp/>

本資料に記載されている内容は、2020年12月25日現在のものであり、将来予告なく変更
或いは改訂されることがあることをご了承ください。